



# 神内小だより

笠岡市立神内小学校 学校だより

令和元年9月26日 No.6

## 【学校教育目標】

あたたかい心と確かな力を育てる

- ・進んで学ぶ子
- ・思いやりのある子
- ・元気な子



## がんばった海の学習（5年生）

5年生は、9月18・19日に海の学習を行いました。渋川青年の家の生活信条「秩序 友情 実践」を胸に、カッター訓練や地引き網などの活動に取り組みました。特に、カッター訓練については、「15人という少ない人数で、果たしてカッターは進むのだろうか。」と心配しながらも、「みんなで力を合わせて成功させるぞ!」という目標をもって挑みました。そして、見事に沖までカッターを進めることができました。みんなで掛け声を出しながら漕いだり、歌を歌いながらそのリズムに合わせて漕いだり、声を出さずにみんなの心を合わせて漕いだりと、いろいろな漕ぎ方に挑戦してどれも成功させたとのこと。5年生のすばらしいパワーに感心しました。この経験が、1日目の夜に見たウミホタルの美しさとともに、大切な思い出として子どもたちの心に残ることを願っています。



## 学力・学習状況調査の結果と今後の取組について

4月に実施した学力・学習状況調査の結果について、3～5年生には1学期末に、6年生には9月初旬にお知らせしました。今回は、学校全体の結果の概要と今後の取組についてお知らせします。

### 【岡山県学力・学習状況調査(3～5年)】

- ・国語科については、各学年ともおおむね良好。3・4年生の、「書く力」には、やや課題が見られた。
- ・算数科については、3・4年生はおおむね良好。5年生は、全国平均を下回り、「数と計算」の領域や「数量や図形についての技能」についての問題に課題が見られた。

### 【全国学力・学習状況調査(6年)】

- ・国語科については、全国平均を大きく上回った。特に、「言語についての知識・理解・技能」に関する問題の正答率が高かった。「条件に合わせて自分の考えを書く力」には、やや課題が見られた。
- ・算数科については、全国平均をかなり下回り、「数と計算」「図形」の領域に課題が見られた。
- ・学習状況調査では、基本的な生活習慣や家庭学習の習慣がよく身に付いており規範意識が高いというよい傾向が見られた。学習に関しては、算数科の学習に苦手意識があるという傾向が表れた。

神内小学校では、これらの結果をもとに教職員研修を行って改善策について話し合い、子どもたちに「確かな力」を付けるために、次のような取組を行っていこうと確認しました。

- 単元を通したためあてや1単位時間のめあてを明確に示し、子どもたちが主体的に学習に取り組み、互いの考えを交流しながら、「できた」「わかった」と実感することのできる授業づくりを進める。
- 各教科で、自分の考えや学習の振り返りを書く時間を確保するとともに、字数制限やキーワードの指定などの条件がある中で書く活動を意図的に取り入れ、目的に合った文を書く力を伸ばす。
- 算数科については、授業の中で現学年の学習内容を確実に理解できるように、きめ細やかな指導に努めるとともに、朝学習や家庭学習などに前学年までの復習を取り入れ、基礎基本の内容の定着を図る。

保護者の皆様には、「すこやかプラン」や「家庭学習の手引き」を参考にして、引き続き、生活習慣や学習習慣の定着に向けてご協力をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。